算数の問題

2020.3.8

問1

A(□**)** は □×**2+1** を意味します。

B(□) は **□を10で割った余り** を意味します。

例えば。

A(1+2+3) は、 A(6) なので、 $6\times2+1$ となり、 A(1+2+3)=13 です。

B(1234) は、 1234を10で割った余り なので、 B(1234) = 4 です。

A(B(13)) は、 B(13) = 3 **なので、** なので、 A(B(13)) = A(3) となり、 $A(B(13)) = A(3) = 3 \times 2 + 1 = 7$ つまり、 A(B(13)) = 7 です。

(1)

A(B(76)) は、いくつですか?

(2)

※ (2) の式には、AとBが順に20個ずつ書かれています。

問2

数がたくさん一列に並んでいます。

左端の数は、1です。

左端以外の数は「自分より左にある数の合計を10で割った余り」です。

たとえば左端から2つ目の数を計算してみましょう。 「自分より左にある数」が「 $\mathbf{1}$ 」なので、合計は $\mathbf{1}$ 。 $\mathbf{1}$ を $\mathbf{10}$ で割った余りは $\mathbf{1}$ なので、左から2つ目の数は $\mathbf{1}$ であることがわかります。

(1)

数字の並びを、左から順に10個書いてください。

(2)

左から100個目の数字は何でしょう(注意:左端の数字は、左から1番目です)。

問3

カードが5枚あります。

表には 1 から 5 の数字が書かれていて、裏には、表と裏の合計が10になるような数字が書いてあります。 たとえば、表が 3 のカードの裏は 7、表が 5 のカードの裏は 5 です。

このカードから2枚選んでならべて、2桁の数を作るとすると。

95 や **23** は作ることができます。しかし、 **44** (4が書かれているカードは一枚しかない)、 **30** (0が書かれているカードはない)、 **73** (7の裏は3なので、7を使うと3は使えない)、 などは作れません。

(1)

このカードから2枚選んでならべて、2桁の数を作ります。作ることができる9の倍数をすべて書いてください。

(2)

このカードから3枚選んでならべて、3桁の数を作ります。作ることができる11の倍数を、大きい方から5個書いてください。

問4

(1)

1**2**34の4枚のカードがあります。

隣のカードとの差が1にならないように並べる並べ方は何通りありますか?

たとえば、2[4]1[3]は、どこも隣との差が1ではないので OK です。

[**1**][**4**][**2**][**3**] は、[**2**]と[**3**]の差が1なので NG です。

(2)

|1||2||3||4||5|の5枚のカードがあります。

隣のカードとの差が1にならないように並べる並べ方は何通りありますか?

問5

左端の数以外のすべての桁が以下の(1)(2)のいずれかの条件を満たす数を「ぐるぐる数」と呼びます

- 1. 自分は、左隣の数字と同じ
- 2. 自分は、(左隣の数字+1)を10で割った余り

例えば。

45677 や 789900123 は、ぐるぐる数です。

902123 や 3210 は、ぐるぐる数ではありません。

(1)

10より大きいぐるぐる数を小さい順に10個書き出してください。

(2)

1000より小さいぐるぐる数を大きい順に10個書き出してください。